

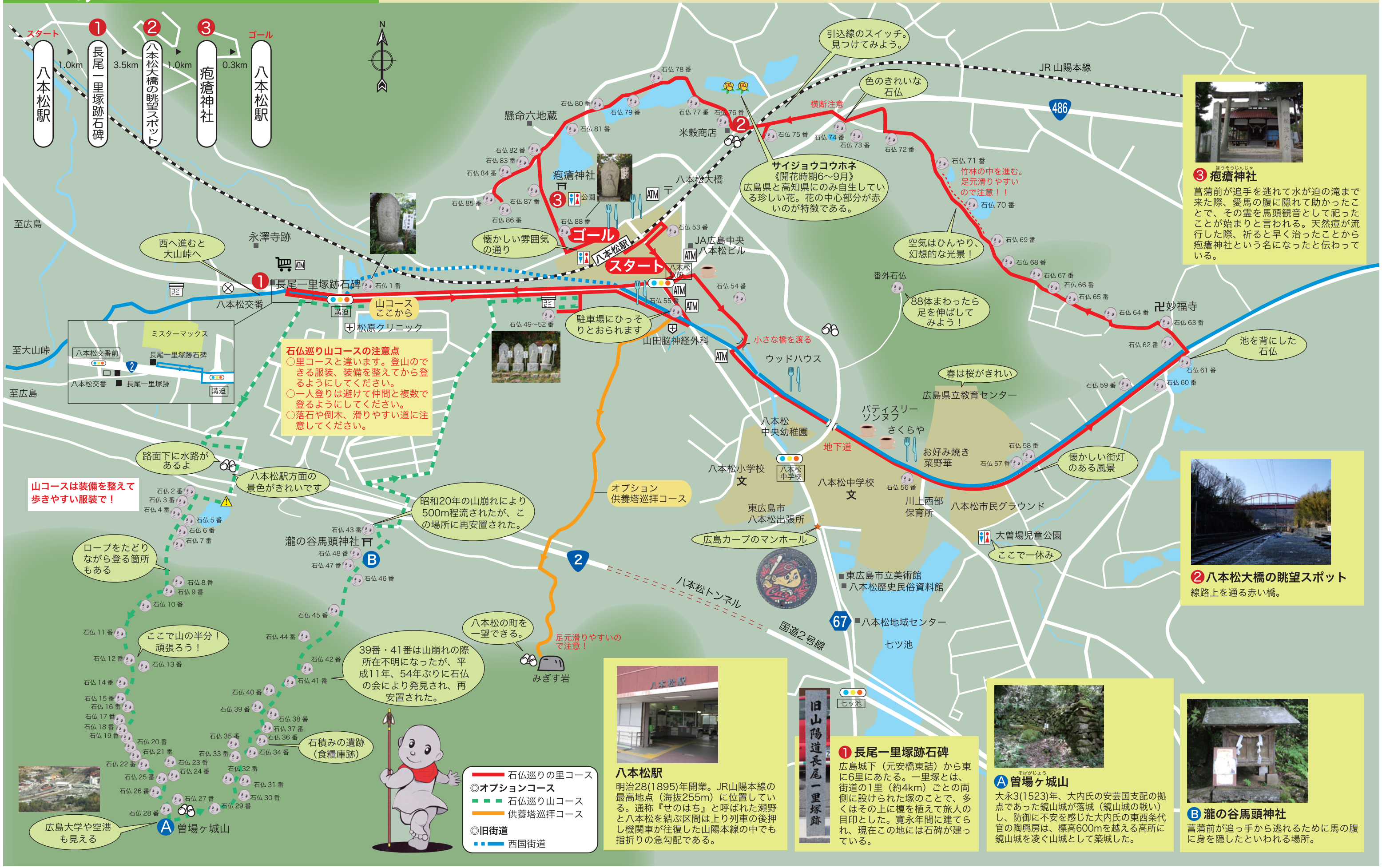
八本松八十八石仏巡り

～歴史とロマンを求めて～

■距離：石仏巡り里コース約 5km （供養塔巡拝コース 1.2km、石仏巡り山コース約 5km）
■所要時間：2 時間（里コースのみ）

凡例

スーパー	コンビニ	石仏	喫茶・お菓子
現金自動支払機	病院	お食事処	景色
		トイレ	



③ 疱瘡神社
菖蒲前が追手を逃れて水が迫の滝まで来た際、愛馬の腹に隠れて助かったことで、その霊を馬頭観音として祀ったことが始まりと言われる。天然痘が流行した際、祈ると早く治ったことから疱瘡神社という名になったと伝わっている。



② 八本松大橋の眺望スポット
線路上を通る赤い橋。



① 長尾一里塚跡石碑
広島城下（元安橋東詰）から東に6里にあたる。一里塚とは、街道の1里（約4km）ごとの両側に設けられた塚のことで、多くはその上に榎を植えて旅人の目印とした。寛永年間に建てられ、現在この地には石碑が建っている。



④ 曾場ヶ城山
大永3(1523)年、大内氏の安芸国支配の拠点であった鏡山城が落城（鏡山城の戦い）し、防御に不安を感じた大内氏の東西条代官の陶興房は、標高600mを越える高所に鏡山城を凌ぐ山城として築城した。



八本松駅
明治28(1895)年開業。JR山陽本線の最高地点（海拔255m）に位置している。通称『せのちはち』と呼ばれた瀬野と八本松を結ぶ区間は上り列車の後押し機関車が往復した山陽本線の中でも指折りの急勾配である。



① 長尾一里塚跡石碑
広島城下（元安橋東詰）から東に6里にあたる。一里塚とは、街道の1里（約4km）ごとの両側に設けられた塚のことで、多くはその上に榎を植えて旅人の目印とした。寛永年間に建てられ、現在この地には石碑が建っている。

石仏巡り山コースの注意点
○里コースと違います。登山のできる服装、装備を整えてから登るようにしてください。
○一人登りは避けて仲間と複数で登るようにしてください。
○落石や倒木、滑りやすい道に注意してください。

昭和20年の山崩れにより500m程流されたが、この場所に再安置された。

39番・41番は山崩れの際所在不明になったが、平成11年、54年ぶりに石仏の会により発見され、再安置された。



- 石仏巡りの里コース
- オプションコース
- 石仏巡り山コース
- 供養塔巡拝コース
- 旧街道
- 西国街道

山コースは装備を整えて歩きやすい服装で！



広島大学や空港も見える